

佐野日大 9年ぶり 6度目 V

優勝を決め、スタンドへ駆け出す佐野日大ナイン
 Ⅱ 25日午後、清原球場



下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
 〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座00350-0-407

©下野新聞社

下野新聞社ホームページ

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外



ダイヤル
 0120・810081

下野新聞購読お申し込みは

栃木のニュースを携帯でも!!

下野新聞
 SOON

月額262円



下野新聞

検索

坂田 3回殊勲の満塁弾

作新、連覇の夢消える



▽決勝 (清原)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
作新	0	1	0	0	1	0	0	0	1	3
佐野日大	1	0	4	1	0	0	0	0	×	6

(作)原一山川(佐)関一片野

▽本塁打 坂田(佐)▽二塁打 五月女、小曾根(作)片野、保坂(佐)

第92回全国高校野球選手権栃木大会最終日は25日、清原球場で決勝を行い、佐野日大が6-3で作新を下し、9年ぶり6度目の優勝を飾った。

佐野日大は初回、1死三塁から源田一稀が投前スクイズを決めて先制。同点で迎えた三回、2死満塁から坂田諒が右翼芝生席に本塁打を放ち、5-1と突き放した。四回にも2死三塁から斎藤祐太の内野安打で1点を加えた。

エース関祐汰は、変化球を主体に、丁寧内外角をつく投球で作新打線に的を絞らせず、3失点で完投した。作新は1点を追う二回、2死三塁から山川駿の左前適時打で同点。5点差となった五回には内野ゴロの間に1点、九回にも1点を返し食い下がった。

守備でも佐野日大のスクイズを外すなど2併殺を見せたほか、好プレーを披露。エース原光輝も粘り強く打球したが、5イニングで先頭打者を出塁させるなど波に乗れず、2年連続10度目の優勝(甲子園出場は7度目)はならなかった。

甲子園大会は、8月4日に抽選会を行い、同7日に開幕する。